



スクールリポート

▶ 学校教育課
☎23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



「親子で軽スポーツ！」 PTA親子ふれ合い活動

中山小学校



●熱戦が繰り広げられた綱引き



●ジャンケン列車をする親子

中山小学校では、毎年9月下旬の土曜日に、PTA親子ふれ合い活動を行っています。企画から当日の運営まで、全てPTA常任委員さんたちが中心となって進めています。平成28年度は、連風作り・連風揚げに挑戦しました。

平成29年度は、PTA常任委員の方々から「運動場で、親子が一緒になって体を動かして一汗かけることがやりたい」と声が上がりました。そこで「親子で軽スポーツ！ 絆を深めよう!!」と銘打ち、運動場で親子が一緒になって「ジャンケン列車」や「綱引き」「アジャタ(特別ルールの玉入れ)」を種目として行いました。ジャンケン列車では、家族でつながった状態でスタートし、他の家族とジャンケンをして最後には親子総勢約350名が一つの列車になりました。綱引きやアジャタでは、4つのチームに分かれて対抗戦を行い、熱戦が繰り広げられました。親子で一緒に体を動かし、清々しいひとときを過ごすことができました。また、PTA常任委員の方たちには、企画から準備・片付けなど、大変お世話になりました。



「ほうべで育む郷土への愛着」 表浜自然ふれあいフェスティバル

東部中学校

東部中学校では、毎年、表浜自然ふれあいフェスティバルへの参加を呼び掛けています。今年度は、平成29年12月2日(土)に開催され、本校生徒、保護者、教職員合わせて330名ほどが参加しました。

好天の中、地域の方々に混ざって、生徒たちも谷ノ口・百々・大草海岸など6つの海岸で、砂浜に埋まっているごみや草に隠れたごみを拾い集め、爽やかな汗を流しました。地域の漁協の方が準備してくださった地引き網にも参加し、賑やかな歓声が浜辺に響いていました。

清掃活動後は、表浜ほうべの森(谷ノ口公園)に集まり、懇親会に参加しました。今回は、本校生徒有志による「東中ソーラン」を披露しました。「東中ソーラン」は、例年体育大会の演技として踊っていますが、浜辺で踊るソーラン節は格別なものになりました。

こうして、地域の行事に積極的に参加することで、生徒たちは、自分たちの暮らす地域への理解を深め、ふるさとへの愛着をよりいっそう強くしていくと思います。



●海岸で清掃活動



●「東中ソーラン」を披露